

ホームページを作ってみよう

第2回

ホームページ(HTML)の仕組みについて



ネットワーク・SUGINAMI

2006年5月13日

はじめに

皆様、こんにちは！ ここの講習会によろこそ！
これからパソコンの活用方法を少しずつですが提案していきたい
と思います。

この文章は次のことができる方を想定して書かれています。
パソコンの起動・終了ができる。
マウスが使える(左クリック・右クリック・ドラッグ)。
キーボードで文章が打てる(遅くてもOK)。
インターネットのホームページをみることができる。

もし上に書かれていることで、わからないことがあれば、遠慮
なく近くの人に聞いてみてください。誰もが一度は通ってきた道
なので、恥ずかしがったりすることはありません。また、初心者
の方はなかなかわかりづらかったりするので、同じ質問でも、わ
かるまで何度でも質問してください。

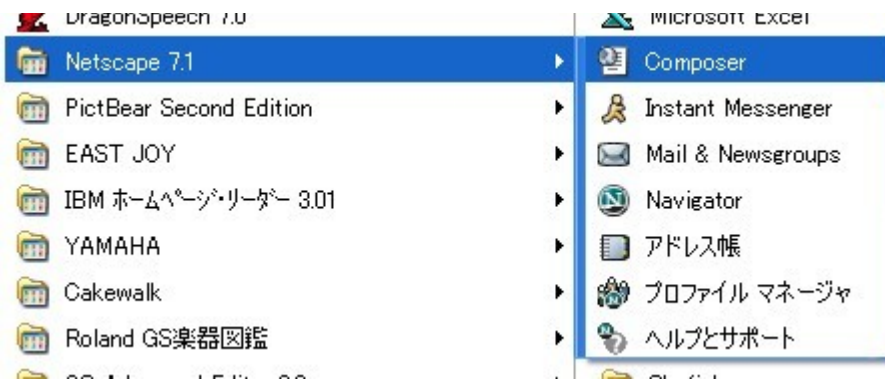
1. ファイルってな～に？

ホームページはファイルを組み合わせで作られています。ファイルはパソコンに保存されている情報のひとまとまりのことです。画像ファイルというと絵や写真の情報が入っています。音声ファイルには音の情報が入っています。テキスト（文章）ファイルには文章の情報が入っています。ホームページは基本的に HTML ファイルと画像ファイルからできています。

HTML とはハイパー・テキスト・マークアップ・ランゲージの頭文字をとったものです。訳すとハイパーな文章を記述するための言語ということになります。ハイパーな文章とは、ハイパーリンクのある文章という事です。ハイパーリンクとは通常、リンクと言われるものです。リンクとはホームページをご覧になったことのある方はわかると思いますが、文章の一部を別のページに関連付けて、その部分をクリックすると関連付けられたページに飛ぶことができます。HTML ファイルには、「本文」と「リンク先の指定、文字の大きさ、画像を表示する位置等の配置（レイアウト）」の2つの情報が入っています。

2. HTMLを見てみよう

具体的に見てみましょう。ホームページを作るためのソフト「ネットスケープ・コンポーザー」を起動させます。「スタート」-「すべてのプログラム」-「Netscape 7.1」-「Composer」の順にクリックします。

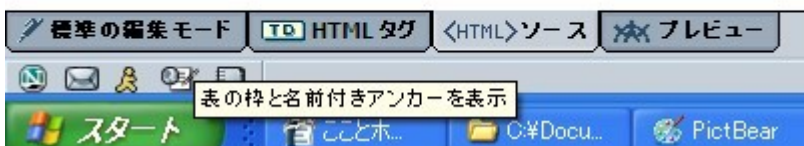


白い部分にカーソルが出ているので、そこに「こんにちは」と打ってみてください。

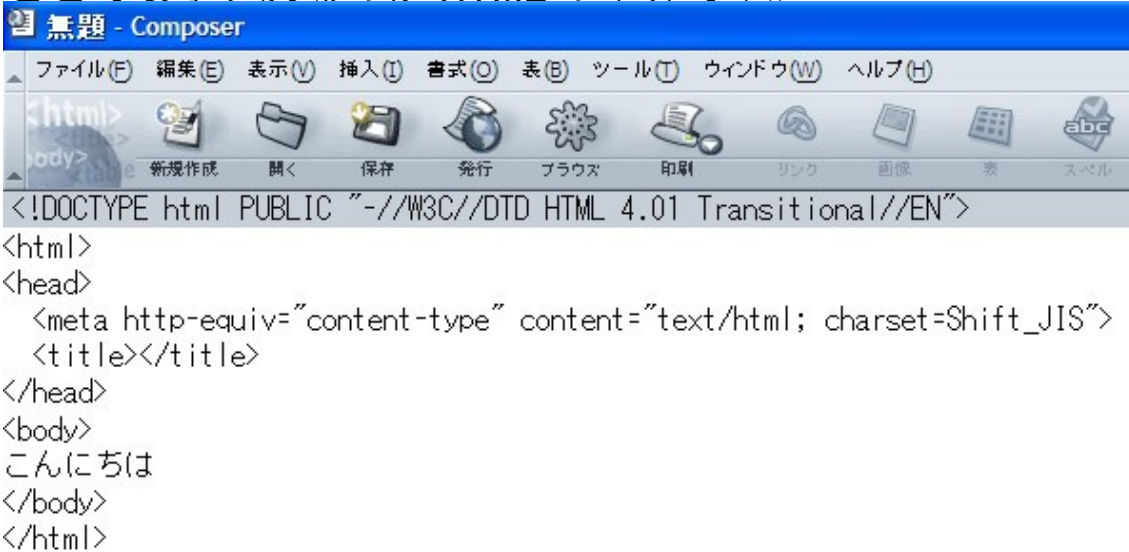


こんにちは

ウィンドウ下側に「<HTML>ソース」と書かれたタブをクリックしてください。



ここで表示されるのが HTML の中身です。

A screenshot of a web editor window titled "無題 - Composer". The window has a menu bar with options: ファイル(F), 編集(E), 表示(V), 挿入(I), 書式(O), 表(B), ツール(T), ウィンドウ(W), ヘルプ(H). Below the menu bar is a toolbar with icons for: 新規作成 (New), 開く (Open), 保存 (Save), 発行 (Publish), ブラウズ (Browse), 印刷 (Print), リンク (Link), 画像 (Image), 表 (Table), and スペル (Spelling). The main text area contains the following HTML code:

```
<!DOCTYPE html PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 4.01 Transitional//EN">
<html>
<head>
  <meta http-equiv="content-type" content="text/html; charset=Shift_JIS">
  <title></title>
</head>
<body>
  こんにちは
</body>
</html>
```

<>で囲まれているのがタグと呼ばれるホームページの配置（レイアウト）を指定するものです。<>の外にあるのが本文です。

ソースの始めと終わりを見ると、「<html>」と「</html>」という表記があります。これはHTMLの始めと終わりを宣言しています。「/」は終わりを示しています。HTMLではこのように始めと終わりのタグを組ませるのが基本です。例外的に改行を示す「
」タグや画像を指定する「」タグのように終わりのタグがないものもあります。タグの中身は大文字と小文字を区別します。これまでは大文字でも小文字でもいいことになっていましたが、次世代では基本的に小文字にすると指定されているので、これからホームページを作成される方は、小文字を使うようにしてください。これまで「<HTML>」でも「<html>」でも良かったのですが、これからは後者を使うようにします。

ここに出ている HTML のタグの解説をします。

(ここでは見やすいように色付きにしています)

```
<!DOCTYPE html PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 4.01 Transitional//EN">
<html>
<head>
  <meta http-equiv="content-type" content="text/html; charset=Shift_JIS">
  <title>テスト</title>
</head>
<body>
  こんにちは
</body>
</html>
```

1 行目

```
<!DOCTYPE html PUBLIC "-//W3C//DTD HTML 4.01
Transitional//EN">
```

これは HTML のバージョン (版) を示しています。HTML の書き方の 4. 0 1 版の規則を使うと宣言しています。

どの規則を使っているのかわからなければ、省略しても大丈夫です。

```
<html>から</html>
```

この間にホームページが記述されている事を示しています。

```
<head>から</head>
```

ヘッダと呼ばれる部分で、ページがどういうものなのか見出しのようなことを示しています。

```
<meta http-equiv="content-type" content="text/html;
charset=Shift_JIS">
```

これはページが日本語であることを示しています。

```
<title>から</title>
```

このページの題名を示しています。



このようにホームページ閲覧ソフトの一番上、青いバーに表

示されることが多いです。

<body>から</body>

ページの本体であることを示しています。

もし知らないタグが出てきたらホームページで調べて見ましょう。(本で調べたい場合はHTMLタグ辞典と言うような名前で売っています。) タグを解説したもっとも有名と思われるページを紹介します。

「とほほのWWW入門」

<http://www.tohoho-web.com/www.htm>